

龍・流連携事業報告書

事業名	AED 使用等救急救命講習会		年度	平成 29 年度
担当 部署	龍ヶ崎市 愛宕中学校			
	流通経済大学 スポーツ健康科学部ライフセービングクラブ 稲垣裕美 准教授			
実施日及び回数	10月19日 1回	実施場所	愛宕中学校 武道場	
人 数	事業対象者：2 学年生徒 57 人 大学協力者：教職員 1 人 ・ 学生 20 人 (1) 事業内容 保健の授業の一環として、救命処置の重要性の理解と胸骨圧迫方法と、AED の使い方の習得を目指して、実習を行った。 ・ 救急処置の意義について (ビデオ上映) ・ レサシアンと練習用 AED を使った実習 (2) 成果 冒頭のビデオや、講師の先生の話で、救急処置の重要性や意義について十分に理解することができた。また、実習においては、実際に人形や AED の装置を使用できるので、救急処置の流れ、AED の使用方法について詳しく学習することができた。さらに、大学生が各グループについて詳しい指導や解説、補助をしてくれるので生徒たちは意欲的に取り組むことができた。			
実績及び成果 (事業内容)	<AED 使用実習の様子>  <胸骨圧迫の実習の様子> 			